

# 蓮池さん来校に思う

蓮池さんが来校した日、学内にいた人にランダムに聞いた。

「蓮池さんの25年ぶりの来校に立ち会ってなにを思いますか？」

## 報道陣にびつくり

法学部3年、武藤阿貴さん 「学校に着いたら取材陣がすぐくてびつくりしました。蓮池さんもせっかくなので何か気の毒な気がします。私たち視聴者としてはより多くの情報を知りたいとは思っていますけど、やりすぎような気もしますよね。蓮池さんの復学に関しては賛成です。通信教育になるにしても通学されるにしてもやはりご本人の意思だと思いますよ。ただ、受け入れ体制だけはしっかりと整えておくのがいいと思います。こうやってちゃんと母校にきてくださったし、白門祭のときもお手紙をくださったってやはり彼の中で中大の存在が大きかったのではないかと思います。笑顔がこぼれていて楽しそうにしてくださいっていたのでよかったです。大変でしょうががんばってください」

## 偶然にも図書館入口で

法学部、男子・匿名 「偶然、図書館で蓮池さんの姿をみかけて驚きました。思っていたよりも顔色が良い印象を受けました。学食ではぜひ

和風おろし豚カツを食べて行って欲しい。一番のおすすめ。きょうのようにはプライバシーのない生活を送らざるを得ないというのは気の毒な気がしますね」

## 母校を思う気持ち

商学部2年、梶原史敬さん 「蓮池さんが中大を訪問していると聞き驚いてますよ。母校を愛する気持ちを感じました。ぜひ話が聞きたいので復学して欲しいし、もし復学がこしなら、自分とは学部は違うが同じ学年になるのでうれしい。日朝間の橋渡しをして欲しいですね」

## 会えてよかった

主婦、加藤君子さん(70) 「大学に知り合いがいるので3人で遊びにきたんですよ。ちょうどよかった。蓮池さんと会えるなんて。娘さんたちが一緒ならよかったのね。でもお二人ともさわやかな顔で、大学にきてうれしかったんでしょね」

## 穏やかな人、もつと関心を

法学部3年 三好康晴さん 「来校されたことはうれしいです。拉

致問題に関しては蓮池さんが中大生だったこともあって注意してみました。拉致は許せないことですよね。最近拉致に関する情報やニュースが少なくなってきたらいいと思います。この問題に関する世間の意識が薄れてきているような気がします。蓮池さんの復学ですか？ ぜひして欲しいですよ。できるなら通学して欲しいです。元通りの状態にするべきだと思いますよ。さつき資料室から出てきた蓮池さんと目があつたんです。会釈してくれました。思っていたよりも穏やかで丁寧な方という印象をうけましたよ」

## 思い出深い場所を存分に

商学部、男子・匿名 「ぼくは留学生で、今回の訪問については知りませんでした。25年ぶりの母校で、蓮池さんにとって一番思い出深いところを奥さんといっしょに見てほしいという気持ちです」

## あの食堂の騒ぎは何事

法学部5年、戸田哲さん 「ああして食堂に座っていられるのを見ると思議な感じがしますね。大騒ぎ

になるのは仕方ないかもしれないけど、僕たちは普通の対応をすべきですよ。復学に関してもそうですよね。本人が希望するなら復学してもらって、あくまでも学生はふだんどおりに接するべきです。拉致問題に関しては中大の先輩が被害者の中にいたからなどは関係なく関心をもつていいです。北朝鮮という国家単位で拉致という人権侵害が行われたのは許せないですね。今一番の問題はご家族が離れ離れになって暮らしていると思います。早く一緒に暮らせるように日本政府はもつと努力すべきです。蓮池さん、あなたが復学されるなら中大生として大歓迎します。これからはいろいろなご苦労があるとは思いますががんばってください」

## メディアの過剰な監視

総合政策学部1年、佐藤真平さん「あのような悲惨な状況に直面したにもかかわらず、現在はその状況に対し積極的に行動されている。ただ、北朝鮮での生活からの切り替えがまだできていないのか、少し緊張が見られるようでした。日本に来てからは常にメディアの監視の中にある。

そのため思うように行動できないのではないかと。メディアの蓮池さんに対する行動はもつとよく考えたほうがいい。蓮池さんにプライベートを持ってさせるべきですよ。また、常に重大な決定を迫られている、そんな感じですよ。北朝鮮に残した家族のことは何よりも心配でしょうね。永住帰国を決めたのはつらい決心だったと思います。私は、ピースウォークに参加したことがあり、問題を非常に身近に感じています。また、中央大学の後輩として、個人的に社会復帰を応援したいと思っています」

## 一歩前進と緊張激化

文学部3年、女子・匿名「今回の訪問については知らなかった。拉致問題に関しては、北朝鮮がいままで全く認めていなかった国家犯罪を認めただからよいことだとは思いますが。しかし、ノドン・テポドンの脅威など問題山積で、緊張の激化が気になりますね」

## 北朝鮮の理不尽な強気姿勢

法学部4年、中奈津子さん「今回の訪問は事前に知っていました。

喜ばしいことだと思う。でも、子供が早く日本に帰れるように、もつと政府は盛り上げてほしい。現在の北朝鮮の態度を見ていて、どうしてあんな強気な態度が取れるのか分からない。脅威です。今回の訪問によって大学内の関心もつと盛り上がり、私たちの平和への願いが伝わればいいと思います」

## 日本の対北政策の間違い

学生部職員・匿名「ところどころで政府の対応の遅さが目立つ。昔に遡るが、朝鮮戦争以降から日本の北朝鮮に対する態度が間違っていたのかもしれない。北朝鮮の、いきすぎた金正日体制は明らかにおかしい。今は、日本はもちろん韓国から拉致された人たちが早く帰れることを望んでいます」

## 子を持つ母として

主婦・匿名「子供が法学部の卒業なんです。今は蓮池さんご夫妻が子供のことを案じていらっしゃるところがよくわかります。復学に関しては、通信教育を受けながら、子供たちが戻ってきたら大学院に行くなど

色々な方法があるでしょうし、よく考えてあげてほしいですね」

## ぜひ復学して相互に勉強を

文学部教授・匿名「蓮池さんにはぜひ復学なさってほしいですよ。通信教育でもいいので彼に負担のかからないようにね。その際も我々は一般の学生として彼を扱うべきです。復学されたら北朝鮮のことも教えて欲しい。近くて遠い国を彼は実際に見てきたわけですから。私たちも世界の動きをよりリアルに感じられると思います。ハンガルの授業なんかもいいのではないのでしょうか。今の時代、アジアの言語に対するニーズはどんどん大きくなっていきますね。そして私たちも彼に教えられることを教えますよ。相互で教え合うのはとてもよいことです。きょうは私も家族と一緒にここに来ていますが、彼も早くお子さんたちと暮らせるようになるといいですね。そのためにも、中央大学の一員として、また市民レベルでもお手伝いしたいと思っています。蓮池さんもメディアに出ることでストレスが溜まるでしょうが、体に気をつけてがんばってください」